

講義録レポート

講義録コード

00-6-14-201-01

講 座	簿記検定講座	科目①	ベーシック講義
目標年	2016年11月合格目標	科目②	工原Ⅰ
コース	1級レギュラーコース	回 数	1 回
		合格テキスト	Ver.5.0
用 途	☒ 個別DVD・ ☒ 集合DVD ☒ WEB通信・ ☒ DL通信・ ☒ DVD通信・資料通信		

収録日	2015 年 11 月 16 日		
講師名	鈴木 隆文 先生	内 板書 訳 枚数	0 枚 ※レポート 含まず
		補助レジュメ 枚数	9 枚
		その他 ()	5 枚

授業構成	前半 82 分 → 休憩 10 分 → 後半 78 分		
実施テスト	有 ・ ☒ 無		
対応テスト	<ミニテスト>		
	<答練・演習>		
使用教材	●基本テキスト 合格テキストⅠ P. 2 ～ P. 29		
	●レジュメ [] P. ～ P.		
	●その他 [] P. ～ P.		
配布教材	●教材(テキスト・問題集) (原価計算基準の冊子(緑色))		
	●補助レジュメ ()	9 枚	講義録添付 (有・無)
	●その他 (学習進度表・正誤表)	5 枚	講義録添付 (有・無)
備考	*ビデオ受講生の方へ* 正確な講義時間につきましては、DVDケースの背表紙下に記載されていますので適宜ご確認ください。 (例) ①51 記載の場合、前半講義 51分 (答練・演習の場合は、解説もしくは事前講義 51分を表します)		
	～ビデオ・Web受講生各位～ 黒板を写すカメラのスイッチング(切替)は講師が行っている都合上、映像中に一部講師が画面に写らない場合もございますが、故障ではありません。音声及び本講義録をご参照の上ご受講ください。受講生の皆様にはご迷惑をおかけいたしまして申し訳ございません。		

TAC簿記検定講座

1. 日商簿記検定試験（1級）の概要

試験日：6月の第2日曜・11月の第3日曜 午前9時～

試験時間：商業簿記・会計学 1時間30分 工業簿記・原価計算 1時間30分 合計 3時間（途中20分休憩）

合格ライン：各科目25点 合計100点満点のうち70点以上が合格（ただし1科目でも10点未満であると不合格）

合格率：約10%（123回 9.2% 125回 8.7% 126回 13.3% 128回 10.4% 129回 13.0% 131回 12.2%
132回 12.9% 134回 9.7% 135回 10.4% 137回 9.7% 138回 8.8% 140回 8.8%）

2. 試験委員（工業簿記・原価計算）

岡本 清（おかもと きよし）教授……… 主な著書『原価計算（六訂版）』国元書房

廣本 敏郎（ひろもと としろう）教授… 主な著書『原価計算論（第3版）』（挽教授との共著）中央経済社

◎ 尾畑 裕（おばた ひろし）教授 } いまはこの両教授を中心としたメンバーが問題を作っています。
◎ 挽 文子（ひき ふみこ）教授 }

いずれも一橋大学（または大学院）教授。4者による共同著書『管理会計』中央経済社

3. 出題分野・内容

工業簿記：財務会計 … 製品原価の計算（勘定記入・財務諸表作成など）⇒ テキストⅠ・Ⅱ・Ⅲ（前半）

原価計算：管理会計 … 利益計画・予算統制・意思決定など（数値の算定問題）⇒ テキストⅢ（後半）

※『原価計算基準』から理論問題（語群選択問題）が出題されます。

4. 短期合格のために…

（1）授業は必ず休まず受講する！

他のクラスおよび他の校舎への振替は自由です。必ず休まず受講しましょう。また、Webフォロー（本科生は無料）やDVDフォロー（有料500円/回 要予約）もあります。

（2）復習を怠りなく、多くの問題をこなす！（とにかく手を動かす）

テキストの設例・トレーニングの問題で復習中心の学習になります。その際、自分で計算用紙をしっかりと書いて必ず手を動かすようにしましょう。すなわち、すぐに解答を見るということはないで、まずは自分で考えて解答を作成しましょう。ただし、初見の問題（特に過去問の類題）は解くのに非常に時間がかかります。1題に何時間も考え込んでしまうのは非効率なので、ある程度（例えば15分）は自分で考えて、それでも分からなければ解説を見るようにしましょう。そのときに「そうなんだ」でなおざりにしないで、必ず「どうしてそのような計算をするのか」というように、理解中心の学習をするようにしましょう。

（3）質問を怠らない！

「基本的なことなのですが…」といって質問する人や、質問自体を躊躇する人もいますが、基本的なことが一番重要です。基本を理解していないと応用的な問題を解いて、そのときは分かったつもりでいても、時間が経過したり、ちょっと捻られたりすると途端に解けなくなったりします。いつの講義の内容でも構わないので、しっかり質問をして、分からないことは残さないようにしましょう。

なお、自宅で学習していて疑問点ができた場合、電話で聞くこともできます。

簿記検定講座 講師室（直通）

☎ 03 - 5276 - 8916

	月	火	水	木	金
14:00～17:00	○	○	○	○	○
18:00～20:00	○	×	○	×	○

（4）ミニテスト・基礎演習を毎回必ず受けて、満点を目指す！

講義を受けてのインプットばかりでなく、アウト・プットの練習のために、ベーシック講義では毎回15分のミニテストを実施します。ミニテストは前回の講義の確認問題になります。毎回しっかり受けて、知識を整理していきましょう。また、おおよそ各テキスト（Ⅰ～Ⅲ）の終了時に基礎演習（全5回）も実施します。

『財務会計』（原価計算制度）

(外部報告目的)

正確な製品原価の計算

『管理会計』（特殊原価調査）

(内部報告目的)

原価管理・利益管理

制度的分類		生産形態別分類
..... { 實際原価計算 標準原価計算		個別原価計算
		総合原価計算

經常的 ⇒ 業績評価	{	経営計画（事前）
		経営統制（事後）
臨時的 ⇒ 経営意思決定	{	業務的意思決定（短期）
		構造的意思決定（長期）

製品との関連における分類

		直接費		間接費	
形態別分類	モノ	材	料費	直	接材料費
	ヒト	労	務費	直	接労務費
	その他	経	費	直	接経費

↓

製造直接費 製造間接費

製造直接費 … どの製品に対して消費したかが明確である ⇨ 各製品に対して

製造間接費 … どの製品に対しても共通的に消費している ⇒ 各製品に対して

直接材料費		製造間接費	製造原価	販売費 一般管理費	営業利益
直接労務費					
直接経費					
製造直接費					製品販売価格

販 売 費：販売（営業）に関する費用 … 掛代金回収費，出荷運送費，営業所建物の減価償却費など

一般管理費：管理（本社）に関する費用 … 重役室費，役員賞与，技術研究費，本社建物の減価償却費など

3. 非原価項目 (P.7) … 費用等にはなるが、原価にはならないもの (原価に算入しない項目)

① 経営目的に関連しない価値の減少

- ・ 投資資産である建物・設備、未稼働の固定資産、長期休止の設備に関する減価償却費
- ・ 支払利息などの財務費用
- ・ 有価証券の評価損および売却損

② 異常な状態を原因とする価値の減少

- ・ 異常な仕損、減損、たな卸減耗など
- ・ 火災、震災、風水害、盗難などの偶発的事故による損失
- ・ 固定資産の売却損および除却損

仕損 … 失敗分 (一定の品質規格を満たさない不合格品)
減損 … 蒸発分 (加工中の蒸発・粉散・ガス化・煙化)
たな卸減耗 … 材料が保管中に破損・紛失・蒸発した分

③ 税法上とくに認められている損金算入項目

④ その他の利益剰余金に課する項目

- ・ 法人税、所得税、住民税
- ・ 配当金、任意積立金繰入額などの利益処分項目

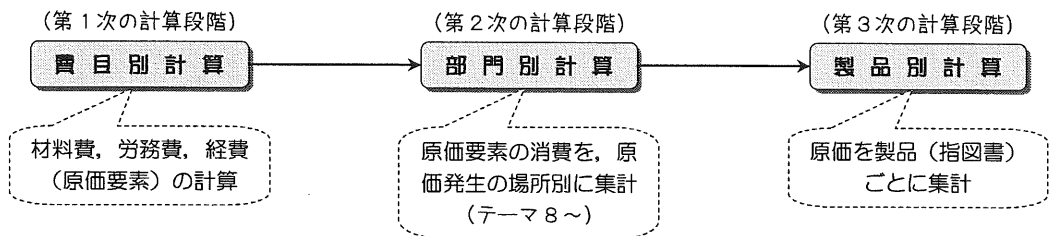
役員賞与は費用計上することになった。

⇒ ① および ② は、損益勘定に振替える (P/L上、①は営業外費用、②は特別損失)。

④ は、当期純利益を計算した後のものなので、当然、原価にはならない。

⇒ 設例 1-1

4. 原価計算の手続き (P.13)



『原価計算基準』とは

『原価計算基準』とは、「企業会計原則の一環を成し、そのうちとくに原価に関して規定したもの」として設定されている。商業簿記・会計学で学習するところの『企業会計原則・注解』に相当するものである。

本試験では、この『原価計算基準』の穴埋め問題が出題されている (語群が与えられている)。そのため、穴埋めできる程度にこの『基準』を読んで本試験に臨む必要がある。

【トレーニング】 AA：過去問の類題、A：重要、B：基本、C：参考、D：不要

テーマ1 総論

		論 点	テキスト	過去問の類題	標準解答時間
1-1	C	原価の基礎的分類 (製造原価と総原価)	設例 1-1		2 分
1-2	C	原価の基礎的分類			3 分
1-3	C	原価の基礎的分類			3 分
1-4	C	原価の基礎的分類 (原価要素別分類)			3 分

問題 1-1 ⇒ 問題 1-2 ⇒ 設例 1-1 ⇒ 問題 1-3 ⇒ 問題 1-4

こんな順番で問題を解いてみましょう!